

ご 注 意

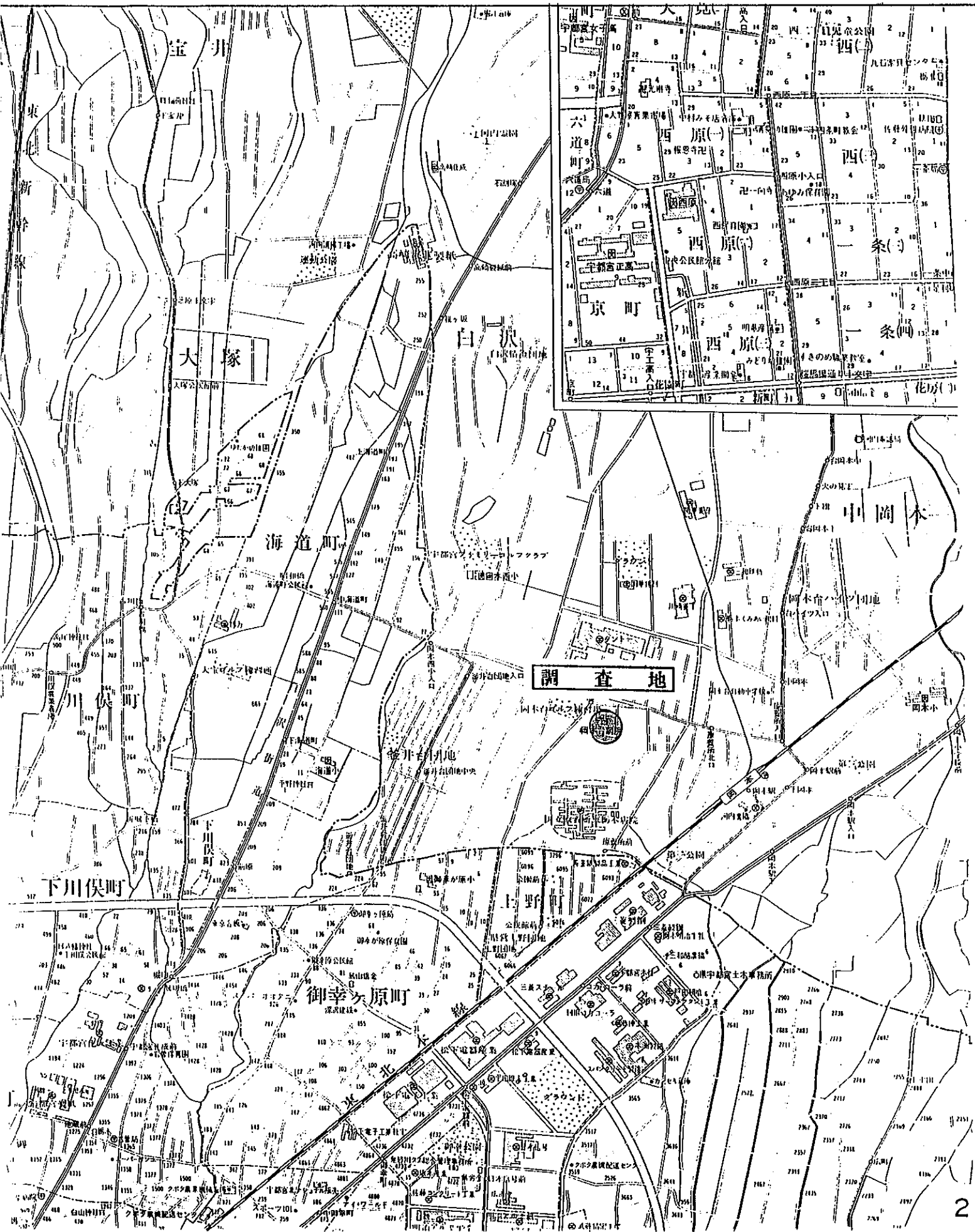
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

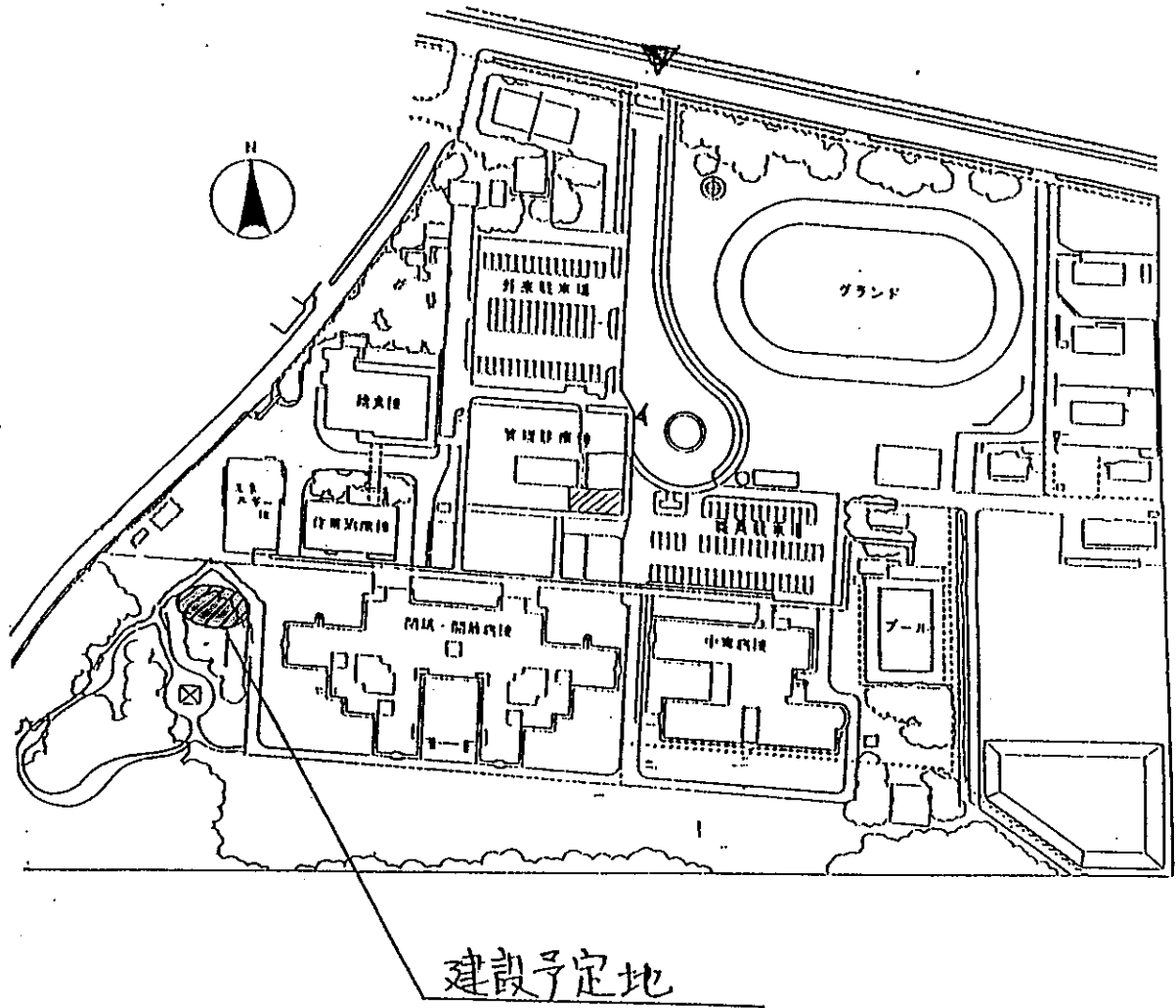
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

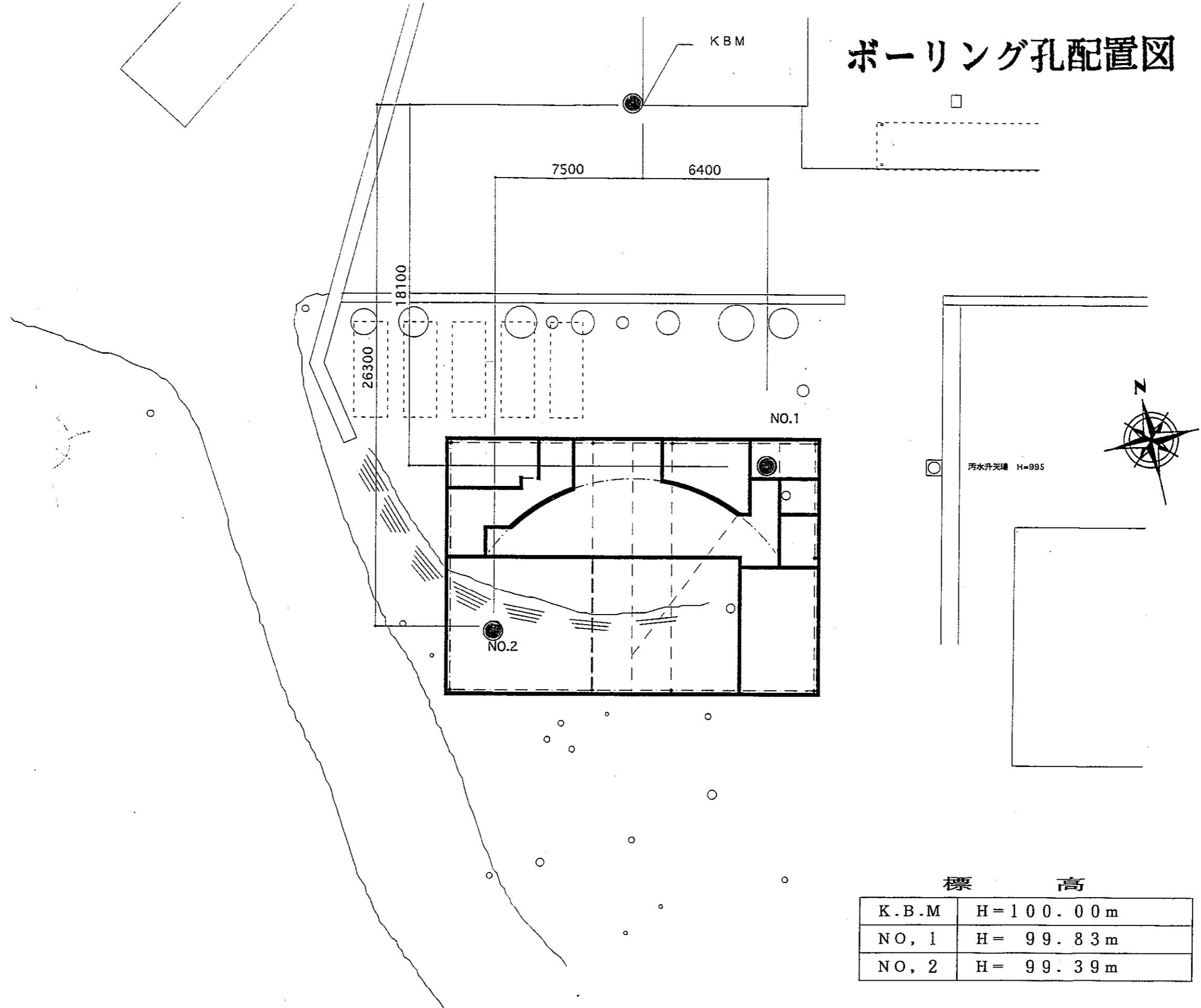
案内図



施設配置図



ボーリング孔配置図



標 高

K.B.M	H=100.00m
NO, 1	H= 99.83m
NO, 2	H= 99.39m

		承認	設計	担当	縮 尺 1/200	工事名称 岡本台病院臨床教室新築工事	図面番号
					設計年月日	図面名称 配置図 A案	

ボーリング柱状図

調査名 岡本台病院臨床検査新築工事に伴う地質調査

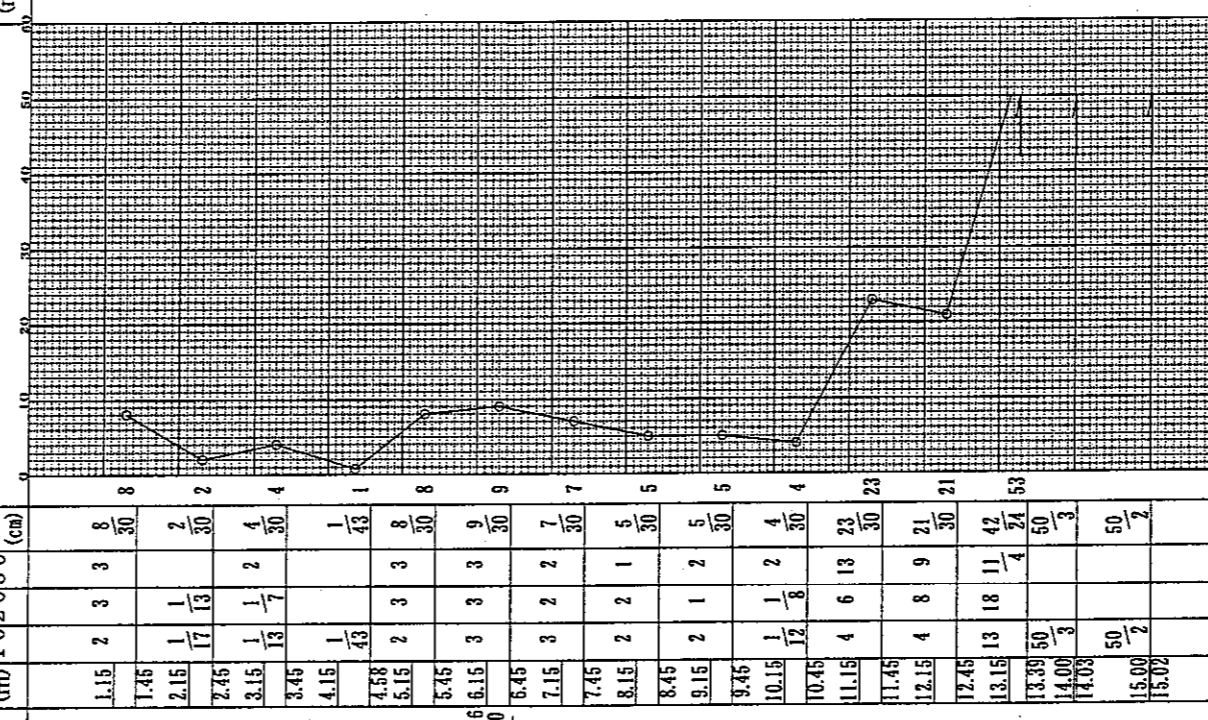
ボーリングNo.	
----------	--

事業・工事名

ボーリング名	N O . 1		調査位置	栃木県河内郡河内町下岡本 2 1 6 2	
発注機関	株式会社本沢建築設計事務所		調査期間	平成 年 7 月 1 4 日 ~ 9 年 7 月 1 6 日	
調査業者名	主任技師		現場代理人	アコ鑑定者	
孔口標高	99.83m	方位	北 0° 270°西 180°南	試験機	YSO-1
総掘進長	15.02m	角 度	180°上 90° 0°下	エンジン	E A - 1 0 N
		地盤勾配	水平 0°	ハンマー	落下用具
				ポンプ	ポンプ
				使用機種	S P - 4 0

シートNo.

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	室内試験 ()	掘進月日
										10cm 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	深度 (m)	試験名および結果			
1	0.40	99.43	△△△	硬土	暗黒茶	緩い	中ぐらい	含水中、腐植土及び礫石等の混入	7/16 6.50	0	1.15	8	深度			
2	1.20	98.23	△△△	表土	暗黒	中ぐらい	中ぐらい	含水中、植物根混入		2	1.45	3				
3	0.30	97.93	△△△	軽石	褐色	中ぐらい	中ぐらい	含水中、礫石、黒炭混入。		1	2.15	13				
4	2.10	95.83	△△△	ローム	茶灰	中	中	含水中、植物根混入。全体に柔らかく、若干粘性併ぶる。		2	2.45	4				
5	0.60	95.23	△△△	軽石	乳黄灰	緩い	緩い	含水中、浮石、黒炭混入。全体に柔らかく粘性不均質		1	4.15	43				
6	3.10	92.13	△△△	ローム	茶灰	中ぐらい	中ぐらい	含水中、全体に締まっていて均質を呈す。		3	4.58	8				
7	1.00	91.13	△△△	膨張質粘土	茶灰	緩い	緩い	含水やや大、火山性の粗粒砂を全体に混入している。		3	5.15	30				
8	1.80	89.33	△△△	粗砂混じり粘土	茶灰	中ぐらい	中	含水やや大、最大40mm程度の角礫点注する。10mm前後の角礫全体に混入する。粘性やや強い。		2	5.45	9				
9	3.00	86.33	△△△	粗砂混じりローム	茶褐	中ぐらい	中	含水中、火山性の砂を多く混入している。上位は均質を呈すが、1.3m付近より固結してコア一状を呈す。		2	7.15	7				
10	1.52	84.81	△△△	砂岩	暗灰～暗茶灰	硬い	硬い	上位は風化してボロボロ状を呈すが、下位に従い棒状コアとして採取される。14.50m付近若干の角礫を混入している。		1	7.45	5				



ボーリング柱状図

調査名 岡本台病院臨床教室新築工事に伴う地質調査

事業・工事名

ボーリング名	NO. 2	調査位置	栃木県河内町下岡本 2162	緯	北
発注機関	株式会社本沢建設設計事務所	調査期間	平成9年7月19日～9年7月22日	経	東
調査業者名	主任技師	現場代理人	ア コ 鑑 定 者	ボーリング 責任者	
孔口標高	99.39m	使用機種	YSO-1	ハンマー 落下用具	
総掘進長	15.01m	方向	北 0° 東 90° 西 270° 南 180°	ポンプ	S P - 4 0

シートNo.

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験 試験名 および結果	試験採取 採取方法	室内試験 ()	掘進 月 日
										深 度 (m)	10cm 以上の 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値				
1	1.65	97.74		盛土	暗灰	中ぐらい	中	含水中、玉石、コンクリート片、腐植土等の混合土。	7/21 5.80	1.15	1 1 1	3 32					
2	0.55	97.19		礫石	褐	緩い	緩い	含水中、玉石、コンクリート片、腐植土等の混合土。		1.77	1 1 1	2 50					
3	1.70	95.49		ローム	茶灰	中ぐらい	中	含水中、腐食物若干混入。全体に柔らかく、若干粘性帯びる。		2.15	1 1 1	3 35					
4	0.90	94.59		軽石	黄褐	緩い	緩い	含水中、浮石、黒灰混入。全体に柔らかく粒径不均質。		2.65	1 1 1	4 30					
5	1.00	93.59		ローム	茶灰	中ぐらい	中ぐらい	含水中、全体に均質を呈す。		3.50	1 1 1	4 30					
6	0.40	93.19		砂質ローム	灰褐	中ぐらい	中ぐらい	含水中、若干の浮石を斑状に混入している。		4.15	1 1 1	4 30					
7				凝灰質粘土	褐	緩い	緩い	含水中、腐食物を若干混入している。		4.45	1 1 1	4 30					
8	2.10	91.09		砂	暗褐	中ぐらい	中	含水中、最大6.0mm程度の角礫点を含む。		5.15	1 1 1	4 30					
9	1.40	89.69		砂	暗褐	中ぐらい	中	全体に若干粘性帯びる。礫間は粗中粒砂で充填されている。		5.46	1 1 1	4 30					
10	0.80	88.89		凝灰質粘土	灰褐	緩い	緩い	含水中、腐食物を若干混入している。		6.15	1 1 1	4 30					
11				粘土層	灰褐	中ぐらい	中	含水中、粗粒砂を不規則に所々薄く挟む。		6.45	1 1 1	4 30					
12	1.90	86.99		砂	暗灰	中ぐらい	中	上位は風化しているが、下位に従い砂質コアとして採取される。		7.15	1 1 1	4 30					
13				砂岩	暗灰	中ぐらい	中	13.0m付近若干の角礫を混入している。		7.46	1 1 1	4 30					
14	2.61	84.38		砂岩	暗茶灰	中ぐらい	中			8.15	1 1 1	4 30					
15				砂岩	暗茶灰	中ぐらい	中			8.45	1 1 1	4 30					